

令和5年度 第2回 学校評議員会

日 時：令和5年11月28日（火） 8時45分～10時50分（授業見学含む）

場 所：本校多目的教室

出席者：学校評議員5名 学校職員12名

1. 開会

2. 学校長挨拶

- ・10/28 高校100周年記念式典・記念講演会を実施。同窓生の皆様に感謝。
- ・附属中学校入学試験を今週末（12/2）に実施。
- ・9、10月に中学・高校それぞれ校外宿泊学習を実施。
- ・インフルエンザが流行してきている。感染拡大への注意を継続。
- ・高3生への進路指導も本格的に開始。総合型選抜・学校推薦型選抜に向けて。
- ・少子化による学校規模の検討。今後の学校の在り方について。
- ・先導的改革型SSH事業。10月に信州大学4学部と連携協定を締結。
→高度な理数教育・データサイエンス分野・人的交流など活発化。
- ・大学入試改革 令和7年より。高校2学年以降の対応や取組み。

3. 学校からの説明

(1) 附属中学校の取組み

- ・生徒の様子。→基礎学力は一定の定着。思考力・判断力・表現力を高めていく授業。
- ・不登校傾向の生徒に対して、個別の支援を強化・継続していく。
- ・学力向上のために授業改善を不断に行う。
- ・校外学習の一層の充実。
- ・携帯電話の利用やマナーへの学習。
- ・来年度以降BYODタブレットを活用した取組み。→高校の学習とスムーズな接続。

(2) キャリア教育

- ・大学入学共通テストについて→例年以上の生徒が5教科型での受験予定。
- ・学校推薦型、総合型選抜の出願について
→学力が伸びる時期の選抜になる。第一志望大学・学部の場合は出願も検討。

(3) SSH

- ・12月にシドニー海外研修を実施。
→シドニー大学やWenona高校との連携事業など、本校が独自に研修プログラムを構築。
- ・外部での活動が充実している。→今年度は例年の倍以上実施 台湾高校とのオンライン交流など、国際性の育成も重視。
- ・今年新たに千曲市地球温暖化対策協議会で発表。→地域との連携も。
- ・信大工学部での課題研究中間評価発表会を実施。→大学教員、大学生、院生からアドバイスいただく。

(4) 学校評価について

○中学校「学校アンケート」より

- ・学校全体に対しては概ね満足。授業についても満足度は高い。家庭学習の充実が課題。授業時の振り返り

の定着度を高める。

- ・生徒に応じた個別的な支援が課題。家庭学習を改善していく。→ポイント型宿題「GML+」の実施。斡旋弁当改善の要望。→業者に要望を伝え折衝中。

○高校「学校アンケート」より

- ・設備の老朽化、トイレの改修、班室の改修、校舎の改修など要望。
→設備の大きな修繕や改修は困難。整備・維持の充実、今ある環境を大切に。
- ・「情報」共通テストへの不安。→共通テストを見据えて各学年で取組み。
- ・班活動への要望「更なる充実」と「負担軽減」が二極化。
- ・保護者へ直接情報を提供。→学年通信など状況に応じて充実させていく。

5. 学校評議員からの質疑及びご意見

○ご意見

- ・振り返り、復習は成績の向上を目指す人には宝の山。授業振り返りの改善や家庭学習の充実を期待したい。
- ・生徒の第一志望に合わせて総合型選抜や学校推薦が選択されるのはよい。学力が伸びる時期なので無理のない出願をお願いしたい。
- ・SSHの活動が大学と連携しているのはよい。
- ・学会での発表も大学生と積極的なやり取りがあってよかった。校外でのディスカッションはやる気を高める。
- ・学習にとっても食は大切な要素なので、昼食の充実だけでなく朝食もしっかりとるような指導を。
- ・「情報」についても大学と連携した取組みが可能。活用してほしい。
- ・SSHを軸にして中高大の連携を充実させるのはすばらしい。
- ・SSHの更新で県の理科教育のリーダーとなるような取組みに期待したい。
- ・メディアに取り上げられるような活動が多くてすばらしい。探究的な学びが充実している。
- ・どの学校でも家庭学習の改善は難しいが、新たな取組みに期待したい。
- ・中高ともに学級担任の評価が高いのはよい。高校の授業評価の改善については、個人、学校全体それぞれでの取組みをお願いしたい。
- ・学校評価から細やかに指導していることがうかがえることはすばらしい。
- ・PTA役員以外の方が活動に参加できるような機会を設け、PTA活動の充実を。

5. 諸連絡

次回予定：2月中旬～下旬（年間のまとめ）

6. 閉会